

# 災害対策資機材を整備し、より迅速かつ的確な救出救助を実現する

## 【対策】34-1 警察における災害対策に必要な資機材に関する対策

対策概要：災害時における救出救助、行方不明者の捜索、被災者の安全確保等の警察活動を適切に行うため、災害対策に必要なフルボディハーネス等の災害対策資機材や発動発電機の整備を行う。

府省庁名：警察庁

## 【事例】災害対策に必要な資機材の整備

- 実施主体：警察庁、埼玉県警察、石川県警察等
- 実施場所：埼玉県越谷市、石川県小松市
- 事業概要：激甚化・頻発化する気象災害に備え、災害時における救出救助、行方不明者の捜索、被災者の安全確保等の警察活動を強化するため、必要な災害対策資機材（水面用サーフェスドライスーツ約2,100式※等）の整備を実施。
  - ※ 水面用サーフェスドライスーツは、保温効果が高く、低水温下での長時間の活動が可能
- 事業費：2.4億円（対策全体の事業費）  
（うち5か年加速化対策（加速化・深化分）2.4億円）
- 効果：令和5年梅雨前線による大雨及び台風2号や令和4年8月3日からの大雨において、警察庁が浸水等の水害対策のために各都道府県警察に整備・配分した装備資機材（水面用サーフェスドライスーツ等）を活用し、浸水被害により車両内部等に取り残された被災者を、警察官が迅速かつ的確に救出救助した。

### 【埼玉県警察】

令和5年梅雨前線による大雨及び台風第2号

#### 救出救助状況



### 【石川県警察】

令和4年8月3日からの大雨等

#### 救出救助状況

